

天草市の概要

第1節 位置と地勢

本市は、熊本県南西部に位置し、周囲を藍く美しい海に囲まれた天草上島と天草下島および御所浦島などで構成する天草諸島の中心部に位置しています。県庁所在地の熊本市からは、車で約2時間を要し、最南端の牛深地域までは更に約1時間を要します。また、九州西岸地域の拠点となる位置にあります。

地形は、そのほとんどが山林で占められ、急峻で平野部は少なく、河川沿いの平地部や海岸線の河口部に市街地や農地が展開し、市街地を結ぶように海岸線沿いに国・県道などが配置・整備されています。

主な産業は、温暖な気候を活かした農業や、豊かな水産資源を活かした漁業です。また、雲仙天草国立公園に指定された自然景観、世界遺産に登録された崎津集落や文化財など、多くの地域資源にも恵まれています。

第2節 面積および土地利用

本市の総面積は683.82km²（令和4年（2022年）4月1日現在、国土地理院）で、熊本県内市町村の中で最大を誇り、県土面積の約9%を占めています。

土地利用については、全体の67.6%を山林が占めており、また、農地は7.4%、宅地・道路用地は6.4%となっています。また、本渡地区と牛深地区に市街地があり、ほかの地区は限られた平坦部に集落が点在している状況です。

■地目別土地面積（令和元年（2019年）10月1日現在）

（単位：ha、%）

総面積	田		畑		山林		原野		河川・水路		道路		宅地		その他	
	面積	割合	面積	割合	面積	割合	面積	割合	面積	割合	面積	割合	面積	割合	面積	割合
68,382	3,060	4.5	2,010	2.9	46,214	67.6	12	0.0	3,449	5.0	2,524	3.7	1,870	2.7	9,243	13.5

※割合は、少数第2位を四捨五入したものであり、合計しても必ずしも100とはなりません。

（資料：土地利用現況把握調査）

第3節 人口

1 人口および世帯数

令和2年（2020年）国勢調査の総人口は75,783人で、前回調査（平成27年（2015年））と比較して6,956人（約8.4%）減少しています。また、平成27年に推計した人口予測（76,323人）よりも540人下回っています。

世帯数は31,873世帯で前回調査に比べて1,351世帯減少しています。1世帯当たりの人員も2.38人と減少を続けているほか、高齢者のみの世帯が11,687世帯と総世帯の36.7%を占めています。

■人口と世帯数の推移

（単位：人、戸）

区分	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
人口	96,473	89,065	82,739	75,783
世帯数	35,426	34,272	33,224	31,873
世帯当たり人員	2.72	2.60	2.49	2.38

（資料：国勢調査）

■高齢者のみの世帯数の推移

（単位：戸、%）

	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	世帯	比率	世帯	比率	世帯	比率	世帯	比率
総世帯数	35,426	-	34,272	-	33,224	-	31,873	-
高齢者のみの世帯	9,819	27.7	10,252	29.9	11,004	33.1	11,687	36.7
一人暮らしの世帯	4,899	13.8	5,244	15.3	5,663	17.0	6,041	19.0
夫婦のみの世帯	4,920	13.9	5,008	14.6	5,341	16.1	5,646	17.7

（資料：国勢調査）

2 年齢階層別人口

年齢階層別人口は、令和2年（2022年）国勢調査によると年少人口（0～14歳）8,447人（11.1%）、生産年齢人口（15～64歳）36,097人（47.6%）、老年人口（65歳以上）31,239人（41.2%）です。県平均と比べてみると、生産年齢人口の割合が低く、老年人口の割合が高くなっています。経年的にみても、年少人口と生産年齢人口は減少する一方、老年人口は増加しており、少子高齢化の進行が顕著となっています。

■総人口および年齢階層別人口の推移

（単位：人、%）

	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年		令和2年 県構成比
	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	
総人口	96,473	100.0	89,065	100.0	82,739	100.0	75,783	100.0	100.0
0～14歳	13,514	14.0	11,288	12.7	9,832	11.9	8,447	11.1	14.2
15～64歳	53,127	55.1	47,773	53.7	42,098	50.9	36,097	47.6	59.8
65歳以上	29,816	30.9	29,868	33.6	30,809	37.2	31,239	41.2	26.0

※総人口には年齢不詳者を含むため、年齢階層別人口の合計とは一致しません。

（資料：国勢調査）

3 産業別就業者数

産業別就業者数は、令和2年（2022年）国勢調査によると第1次産業就業者4,294人（12.2%）、第2次産業就業者5,832人（16.6%）、第3次産業就業者24,815人（70.7%）です。県平均と比較すると、第1次・第3次産業が高い割合を示している一方、第2次産業の割合が低くなっています。

また、経年的にみると、就業人口総数の減少に伴い、すべての産業においても就業者は減少している状況にあります。

■総人口および年齢階層別人口の推移

（単位：人、%）

	平成17年		平成22年		平成27年		令和2年		令和2年 県構成比
	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	
就業人口総数	43,118	100.0	38,904	100.0	37,456	100.0	35,076	100.0	100.0
第1次産業	7,128	16.6	5,779	15.0	5,064	13.5	4,294	12.2	8.9
第2次産業	8,390	19.5	6,460	16.8	6,290	16.8	5,832	16.6	21.2
第3次産業	27,533	63.9	26,292	68.2	26,079	69.7	24,815	70.7	69.9

※就業人口総数には産業分類不能者を含むため、就業人口総数の合計とは一致しません。（資料：国勢調査）

第4節 産業構造

市町村内総生産

令和元年度（2019年）市町村民経済計算における市内総生産額は、平成30年度（2018年）と比較して、総生産で2.5%増加しています。

産業全体で見ると2.7%の増加となっており、産業項目別では、建設業において30.1%と大きく増加し、ついで運輸・郵便業が9.6%、専門・科学技術、業務支援サービス業が6.9%の増加となっています。減少が大きかったのは農業で14.0%減少し、次に宿泊・飲食サービス業が4.9%、林業が4.4%減少となっています。

■市内総生産の状況

(令和4年5月31日公表)(単位：千円、%)

項目	実数			対前年度増加率		増加寄与度
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	
1 農業	5,871,218	5,169,955	4,444,860	▲11.9	▲14.0	▲0.3
2 林業	1,048,448	1,066,396	1,018,981	1.7	▲4.4	▲0.0
3 水産業	7,545,821	6,837,539	6,750,133	▲9.4	▲1.3	▲0.0
4 鉱工業	13,377,810	12,830,050	12,649,357	▲4.1	▲1.4	▲0.1
5 電気・ガス・水道・廃棄物処理業	15,908,452	11,950,968	12,551,521	▲24.9	5.0	0.3
6 建設業	12,259,035	13,263,968	17,252,552	8.2	30.1	1.8
7 卸売・小売業	24,213,160	23,870,506	23,632,863	▲1.4	▲1.0	▲0.1
8 運輸・郵便業	13,914,733	13,564,714	14,867,273	▲2.5	9.6	0.6
9 宿泊・飲食サービス業	7,574,321	7,406,214	7,042,792	▲2.2	▲4.9	▲0.2
10 情報通信業	3,390,602	3,285,385	3,356,853	▲3.1	2.2	0.0
11 金融・保険業	7,622,942	8,577,962	8,926,857	12.5	4.1	0.2
12 不動産業	21,276,702	21,860,376	21,180,442	2.7	▲3.1	▲0.3
13 専門・科学技術、業務支援サービス業	8,675,281	9,165,830	9,795,770	5.7	6.9	0.3
14 公務	17,392,052	17,480,445	17,396,939	0.5	▲0.5	▲0.0
15 教育	12,036,353	11,588,919	11,873,362	▲3.7	2.5	0.1
16 保健衛生・社会事業	40,188,658	39,812,967	40,684,950	▲0.9	2.2	0.4
17 その他のサービス	10,435,061	10,230,577	10,436,075	▲2.0	2.0	0.1
18 小計（1～17）	222,730,648	217,962,772	223,861,581	▲2.1	2.7	2.7
19 輸入品に課される税・関税	3,672,486	3,850,750	3,893,817	4.9	1.1	0.0
20 (控除) 総資本形成に係る消費税	2,161,870	2,189,044	2,531,001	1.3	15.6	0.2
21 市町村内総生産（18+19-20）	224,241,265	219,624,478	225,224,397	▲2.1	2.5	2.5
(税額調整前) 第1次産業	14,465,486	13,073,889	12,213,975	▲9.6	▲6.6	▲0.4
(税額調整前) 第2次産業	25,636,845	26,094,019	29,901,909	1.8	14.6	1.7
(税額調整前) 第3次産業	182,628,317	178,794,864	181,745,697	▲2.1	1.7	1.4

※単位四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。

第5節 財政状況

本市の財政状況における歳入と歳出です。歳入において税収は、人口減少はあるものの安定した額で推移し、歳入の概ね4割を占める地方交付税は、令和3年度においては、一時的に増加しているものの、平成28年度から令和2年度にかけて段階的縮減の影響で減少しています。市の借入金である市債は、道路や公共施設等を建設する際の財源ですが、将来負担の増加を抑制するために、毎年度、公債費の元金償還額を超えない範囲で借り入れるよう努めています。

また、歳出では、人件費において天草市行政経営改革大綱に沿った職員数の削減を行っており、決算額も減少しています。社会保障費である扶助費においては、概ね横ばいで推移していましたが、令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響により国の施策の拡充などで増加しています。公債費については、令和元年度において一時的に増加しましたが、金利の低下、借入額の抑制により概ね減少しています。公共施設整備を行う投資的経費は、年度により増減がありますが、これは、「天草市庁舎建設事業」、「天草市複合施設整備推進事業」、「熊本天草幹線道路連絡街路事業」など大型事業の影響によるものです。

■歳入

(単位：百万円)

年 度	平成18 (2006)	平成27 (2015)	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)
市税	7,459	7,407	7,535	7,583	7,564	7,627	7,593	7,473
譲与税・交付金	2,847	2,321	2,079	2,174	2,225	2,174	2,459	2,762
地方交付税	23,910	25,811	25,094	23,844	23,292	23,287	22,949	23,733
分担金・負担金	583	606	584	580	541	455	333	264
使用料・手数料	912	750	739	685	670	669	613	617
国県支出金	7,600	10,013	10,708	11,215	9,871	10,639	21,946	15,494
財産収入	96	122	262	168	134	123	117	184
繰入金	13	1,705	1,047	3,766	4,306	2,715	2,543	1,365
寄附金・繰越金・諸収入	2,665	2,654	4,090	3,550	3,541	3,804	4,002	5,919
市債	4,847	5,602	4,440	5,904	6,852	9,211	5,351	5,500
歳入合計	50,932	56,990	56,578	59,469	58,996	60,704	67,905	63,312

■歳出

(単位：百万円)

年 度	平成18 (2006)	平成27 (2015)	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)
人件費	10,497	8,622	8,624	8,302	8,203	7,859	7,782	7,031
扶助費	7,028	10,247	10,822	10,994	10,789	10,986	11,077	12,607
公債費	7,708	6,807	7,021	6,884	6,763	7,217	7,124	7,035
物件費	4,043	4,628	4,873	5,262	5,094	5,576	6,953	7,123
補助費等	5,340	6,331	6,852	7,752	7,714	7,544	16,456	7,956
繰出金	5,364	6,719	5,812	4,811	4,965	4,819	4,848	5,030
積立金	1,296	868	1,511	2,208	2,389	1,945	1,841	3,908
投資的経費	7,626	8,949	7,722	9,856	9,807	12,589	7,826	8,524
その他	435	573	436	393	463	544	480	521
歳出合計	49,337	53,746	53,674	56,462	56,187	59,079	64,388	59,736

※数値は、決算数値。

※金額は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります。

